



平成 28 年度 活力ある東北農業を創造するための セミナー（異分野交流など）開催要領

「本セミナーは、農林水産省の実施する委託事業『知的財産の技術継承・加速化事業及び産学連携支援事業』の一環として実施するものです。」

1 趣旨

21 世紀に入り、日本農業は知識産業化しつつある。そこで、これまでの『知』の活用や新たな取り組みを通して、農業が地域創生の中核となるために、異なる分野の革新的な発想や先端技術を活用し、農林水産・食品産業関係者に対して、東北地域で技術革新や農業ビジネスに取り組むための機会を提供する。

2 開催団体

主 催 東北地域農林水産・食品ハイテク研究会、農林水産省

後 援 岩手県、岩手大学アグリフロンティアスクール、農研機構東北農業研究センター、岩手大学三陸復興・地域創生推進機構、宮城県食品産業協議会、岩手県農業会議、岩手県中小企業家同友会、岩手県中小企業団体中央会（いずれも予定）

3 参集範囲

東北ハイテク研究会会員、農業生産団体・個人、農業ビジネス経営者、公設試、大学、行政などの関係者等

4 セミナー課題（予定）

1) 多獲性魚類加工のためのロボットシステムの開発（6 月下旬、岩手大学との共催）

岩手大学工学部機械システム工学科・准教授 三好 扶氏 他

2) 農業経営者、食品産業関係者、試験研究者との交流（7 月 14 日（木））

岩手大学農学部教授 佐藤和憲氏、宮城県食品産業協議会 会長 浅見紀夫氏、アグリラボサークル 代表社員 山本 浩氏

3) クッキングトマトの普及拡大と商品開発 10 月中下旬

農研機構東北農業研究センター 由比 進氏 他

4) リンゴの消費拡大にむけて、生産者と消費者とリンゴ畑で考える 10 月下旬

農研機構リンゴ研究拠点 他

（課題名は仮称、開催時期・場所は後日連絡いたします。）

5 事務局

東北地域農林水産・食品ハイテク研究会

〒014-0102 秋田県大仙市四ツ屋字下古道 3、農研機構東北農業研究センター 大仙研究拠点内

電話 080-2806-9926 E-mail : tohoku-hightech@ke.j.biglobe.ne.jp